

宅配買取をご利用いただき、誠にありがとうございます。
商品の破損を防ぐための梱包にご協力ください。

～梱包の手順～



高く売れるドットコムは ReRe のサービスに統合されました。

1 ダンボールの準備

POINT

ダンボールが合わない場合など、お困りの際は
お電話でご連絡ください。またお客様ご自身で
ご用意いただいても結構です。

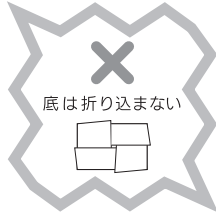


ダンボールを組み立て、底を
ガムテープで十字に止めます。

巻きダンボールの場合

広い場所に広げます。

底は折り込まない



2 商品をエアキャップで包む

商品をエアキャップ (プチプチ) で包みます。
外せるパーツは本体から取り外し、個別に
包んでください。

POINT

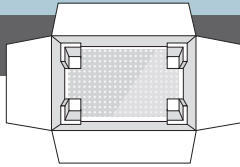
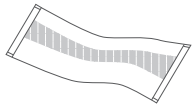
外箱がある場合、箱の状態も買取金額
に関係します。箱の外側もエアキャッ
プで保護しましょう。



巻きダンボールの場合

壊れやすい部分をエアキャップで包みます。

3 底に緩衝材を置く



ダンボールの底に余ったエアキャップや使わな
くなったタオルなどを敷き、発泡スチロールが
ある場合は四隅に配置します。

巻きダンボールの場合

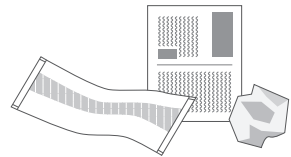
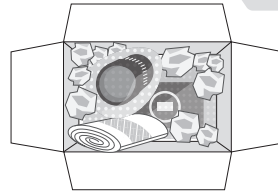
巻きダンボールの上に商品を置き、巻きつけ
ながらガムテープで止めます。



4 商品を入れ、隙間を埋める

POINT

輸送により振動や衝撃が加わり、破損す
るケースがあります。大切な商品を守る
ため、十分な梱包をお願いします。



商品をダンボールに入れ、使わなくなった
タオルや丸めた新聞紙などで隙間を埋めます。

5 ダンボールを閉じる

フタをガムテープで
まっすぐに止める



商品破損のリスク大

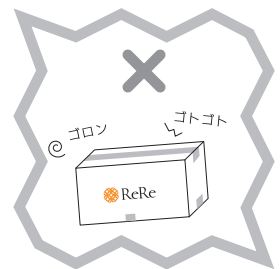


ダンボールのフタをガムテープで止めます。
フタが盛り上がり、デコボコだと破損の
原因になりますので、お困りの際はお電話で
ご連絡ください。

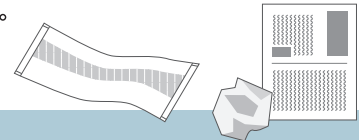
6 ダンボールを揺らして音がしないのを確認

揺らしても
音がしないのを確認

「・・・」



出来たダンボールを揺らして、音がするよう
であれば梱包が不十分です。輸送中に商品が
壊れてしまわないよう、新聞紙などで隙間を
埋めてください。



＼ご不明な点はすぐ電話ください/
担当スタッフがご案内します。

(営業時間 9:15 ~ 21:00)



0120-11-9181

音声案内1番をご選択ください。



運営：株式会社マーケットエンタープライズ

～梱包材の種類と使い方～ ※ 商品によりお届けする梱包材が異なります。

ダンボール



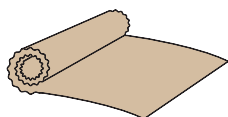
組み立てて、底をガムテープで十字に止めて使います。
お送りしたダンボールの他、お客様ご自身でご用意いただいても結構です。

エアキャップ



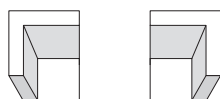
商品を包み、輸送時の衝撃から守ります。
外せるパーツは個別に包むことで輸送時の破損を防ぎます。
ダンボールの底に敷く使い方もあります。

巻きダンボール



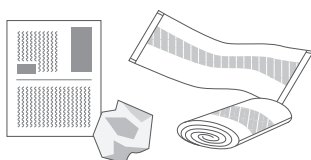
商品が四角形でない場合などに直接巻きつけて使うことのできるタイプのダンボールです。
ダンボールの底に敷く使い方もあります。

発泡スチロール



ダンボールの四隅に入れ、その上に商品を置くことで床からの衝撃を減らします。
家電製品の脚などが輸送中に折れてしまうリスクを減らすことができます。
余った発泡スチロールをカットして作ることもできます。

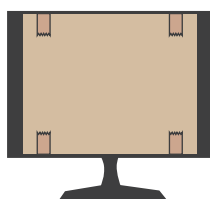
使わなくなったタオルや 丸めた新聞紙



ご自宅の使わなくなったタオルや丸めた新聞紙は緩衝材として使えます。
商品を包んだり、商品どうしの間やダンボールの隙間に丸めて詰めることで、
輸送時に商品同士がぶつかるのを防ぎます。

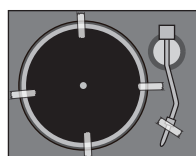
～梱包のポイント～

ガラス面、液晶面など 壊れやすい部分



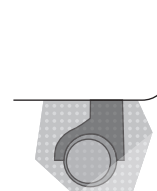
段ボールなどをあてて補強します。

伸び縮みする部分や 可動する部分



輸送中の揺れで破損しないようテープで固定します。

キャスターや脚などの 突起部分



輸送中に破損しやすい部分のため、念入りに包みます。